

平成23年度決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

農林水産部

目

次

I	平成23年度農林水産部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	7
III	歳入歳出決算額	18
1	一般会計決算額	18
(1)	歳入決算額	18
(2)	歳出決算額	19
2	特別会計決算額	20
(1)	歳入決算額	20
(2)	歳出決算額	21

I 平成23年度農林水産部主要施策の成果の概要

農林水産業を取り巻く環境は、少子高齢化や経済・社会構造の多様化などの進行に加え、経済活動のグローバル化や圏域のボタンの差が顕著化する中で、国内農業に直接的な影響を及ぼす事態となっており。特に、急激な円高の進行、家畜飼料・肥料原料など農産物の国際価格の高騰、また、世界的なF.T.A.（自由貿易協定）等の締結機運の高まりなどから、これまでに、グローバル化に伴う農産物の生産・加工・流通の多様化など、経済活動のグローバル化や圏域のボタンの差が顕著化する中で、国内農業に直接的な影響を及ぼす事態となっており。特に、急激な円高の進行、家畜飼料・肥料原料など農産物の国際価格の高騰、また、世界的なF.T.A.（自由貿易協定）等の締結機運の高まりなどから、これまでに、

農林水産部は、少子高齢化や経済・社会構造の多様化などの進行に加え、経済活動のグローバル化や圏域のボタンの差が顕著化する中で、国内農業に直接的な影響を及ぼす事態となっており。特に、急激な円高の進行、家畜飼料・肥料原料など農産物の国際価格の高騰、また、世界的なF.T.A.（自由貿易協定）等の締結機運の高まりなどから、これまでに、

農林水産部は、少子高齢化や経済・社会構造の多様化などの進行に加え、経済活動のグローバル化や圏域のボタンの差が顕著化する中で、国内農業に直接的な影響を及ぼす事態となっており。特に、急激な円高の進行、家畜飼料・肥料原料など農産物の国際価格の高騰、また、世界的なF.T.A.（自由貿易協定）等の締結機運の高まりなどから、これまでに、

1 本県の特長を生かした豊かで充実した食料の提供

生鮮食料供給地として消費者の信頼に応えとともに、県産品を活かした豊かで充実した「食」づくりを推進した。

(1) 食料供給機能の強化による食料自給率の向上
生産と消費の距離が近いという特性を活かした生鮮食料供給地としての責務を果たすとともに、本県の食料自給率の向上を図るため、食料供給機能の強化に努めた。

(農林水産部)

(2) 安全で安心な食料の安定的な供給

GAP手法を導入した「とくしま安心農産物（安²GAP）」認証制度を推進するとともに、ブランド農林水産物の放射能検査、農薬の適正使用の徹底、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の家畜畜伝染病対策、獣医師の確保対策・産業動物獣医療の安定供給などの推進により安全で安心な農林水産物の供給に努めた。
(安全安心農業室・畜産課)

(3) 食育・地産地消の推進

県民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができよう定めた「徳島県食育推進計画」の着実な推進を図るため、各種の食育推進キャンペーンを展開するなど食育への取組みと併せて、本県の安全・安心な農産物を安定的に購入、消費できるように体制の整備をはじめ、県産農林水産物の消費促進や、消費者との交流拡大などにより、地産地消を推進した。
(とくしまブランド課)

2 本県の特長を生かした活力ある農林水産業の振興

- (1) とくしくしまブランドの創出及び海外への進出
 「もろか」の農林水産業の振興を図るため、徳島県産農林水産物の供給力の向上や、「とくしくしま特選ブランド」商品の創出に取り組むとともに、「新鮮なっ！とくしくしま」号の展開、「とくしくしまフェア」の開催をはじめ、県産物を活用する料理店や、食の専門家との連携など認知度を高める「徳島ならでは」のアピールにより「とくしくしまブランド」の確立を目指した。
 また、世界にはばたかす「とくしくしまブランド」を目指し、県産農林水産物の輸出促進を支援した。
 (とくしくしまブランド課・畜産課・水産課・林業戦略課)
- (2) 活力ある農林水産業の振興
 ブランド産品の産地育成に加え、積極的な農林水産業への参入の促進、生産者の経営安定対策など「攻めの姿勢」で本県農林水産業を飛躍的に発展させた。
- ① 水田農業の振興
 水稲と園芸作物等を組み合わせた活力ある多様な水田農業の振興を基本とし、農業者戸別所得補償制度をはじめとした新制度を活用して、米粉用米、飼料用米などの作付け拡大や、「徳島型水田農業」の推進などにより、水田の有効活用及び経営安定を図った。(とくしくしまブランド課)
- ② 園芸農業の振興
 各地域ごとに策定した「産地改造計画」に基づき、産地間連携による生産及び販売の強化に取り組むなどブランド産地の育成・強化を図った。また、東日本大震災の発生を受け、不足すると見込まれる野菜等の緊急的な作付拡大を推進した。(とくしくしまブランド課)
- ③ 畜産業の振興
 畜産業の振興と経営の安定化を図るため、自給飼料の生産拡大や生産性の向上等の経営改善にチャレンジする先進的な取り組みの支援、担い手を対象とした畜産物価格安定対策、家畜改良増産を総合的に推進するとともに、「阿波尾鶏」等畜産3ブランドの生産基盤の強化と販売促進、並びに「新とくしくしまブランド豚」を新たな畜産ブランドとして確立するため、生産体制の整備に努めた。(畜産課)
- ④ 林業及び木材産業の振興
 主伐が可能で生産拡大や木材加工体制の強化、「徳島すぎ」の新用途開発などを進めるとともに、「とくしくしま木材利用指針」に基づき、県産材の生産拡大や県外への販路拡大を推進した。
 (林業戦略課・次世代プロジェクト推進室・森林整備課)
- ⑤ 水産業の振興
 高品質で安全・安心な水産物の安定的な供給を図るため、産地による生産施設等の整備を支援するとともに、関係者と連携し「徳島の活鱈料理 味わいきゃんぺん」を実施する等、水産物の認知度向上・消費拡大に努めた。また、藻場造成や種苗放流による栽培漁業のほか、新たに国が創設した「漁業所得補償対策」等を推進した。(水産課)

(3) 優良な生産基盤の整備及び保全等

- ① 優良な生産基盤の整備及び保全
「とくしまプラン下」農産物を効率的かつ安定的に生産するため、農地、農道、用排水路等の農業生産基盤の整備を促進した。
特に、吉野川や那賀川の下流域で、優良な農業用水の確保と機能性の高い農地の整備・保全を推進した。
また、林業・木材産品の振興等を通じた中山間地域の活性化を図るため、木材の搬出コストの低減や森林の適切な管理に不可欠な林道等の路網整備を推進した。更に、農林地の適切な管理を行うためには、土地の境界を明確化することが必要であるため、「地籍調査」を推進した。
さらに、安全で快適な漁村づくりや力強い産地づくりを行うため、漁港及び海岸の整備、藻場造成などの漁場づくりを計画的・一体的に推進した。
(農村振興課・農業基盤課・水産課・森林整備課)
- ② 農林地及び漁場の適切な管理及び有効利用
農業生産の基盤である農地の有効活用を図るため、担い手への利用集積を推進するとともに、「徳島県耕作放棄地解消基本指針」に基づき耕作放棄地の発生防止及び解消を推進した。
未整備森林の解消に向け、森林所有者等が行う森林管理活動への支援や、所有者の自発的な施策が困難な条件不利地における公的な間伐等を推進した。
水産物の持続的かつ安定的な確保と漁家経営の向上を図るため、資源管理型漁業の定着化を推進するとともに、密漁等を防止するたための漁業取締りを実施し、漁場の秩序ある利用を推進した。
(農業基盤課・水産課・林業戦略課・次世代プロジェクト推進室)
- (4) 多様な担い手の育成等
- ① 農山漁村ふるさと回帰プロジェクトの推進
厳しい経済・雇用情勢の中で、離職された方々を積極的に農林水産業の担い手として育成するため、就業を希望する方々への相談窓口を設置するとともに、農業法人や森林組合等のOJT研修や、認定帰農者制度の活用により、きめ細やかな受入体制の整備を図った。
(農林水産政策課・農業基盤課・普及教育課・水産課・次世代プロジェクト推進室)
- ② 農業の担い手の育成
認定業者や農業法人など意欲と能力のある農業経営者を育成するとともに、次代を担う青年農業者の育成や女性農業者の地域の社会参画促進、集落営農組織の育成、「人・農地プラン」の作成支援など、「多様な担い手」の育成確保を図った。
(農業基盤課・普及教育課)
- ③ 林業の担い手の育成
地域の材人やU・Iターン者などを新規林業就業者として受け入れるとともに、建設業など他産業からの参入も促進し、中山間地域の雇用の受け皿として、幅広く担い手の確保を図った。特に初心者からベテランまでが、技術・技能を段階的に習得する仕組みを構築し、新たな高効率団地で活動する林業事業者の強化と併せて積極的な人材育成を行った。
(次世代プロジェクト推進室)
- ④ 水産業の担い手の育成
水産業の担い手の確保を図るため、新たに漁業にチャレンジしようとする方々の円滑な就業を支援した。
また、優れた担い手を確保するため、漁村の中核的な存在である青壮年漁業者や女性等の活動を支援した。
(水産課)

- ⑤ 農林水産関係団体の組織強化と指導の実施
 活カある農林水産関係団体を育成するため、各団体が主体的に取り組む組織再編及び事業・経営基盤の強化を促進した。
 (農林水産政策課・農村振興課・水産課・次世代プロジェクト推進室)
- ⑥ 農山漁村の人権啓発の推進
 農山漁村地域における様々な人権問題について、人と人との心を通い合う温かい地域社会を形成し、人権尊重の精神を育む活力ある農林水産業を確立するための人権啓発を推進した。
 (農林水産部)
- (5) 地球環境の保全への貢献等
- ① 地球環境の保全への貢献
 農林水産物の生産工程におけるCO₂削減効果を見える化しPRする取組みや、廃プラスチック等使用済農業用資材の適正処理及び畜産バイオオマム資源の循環利用など環境に配慮した農業を推進した。
 豊かな森林の育成と管理を推進し、計画的かつ効率的に森林を整備し、多様な環境に配慮した農林水産物の生産工程の低減を図るため、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進する取組みや、廃プラスチック等使用済農業用資材の適正処理及び畜産バイオオマム資源の循環利用など環境に配慮した農業を推進した。
 (林業戦略課・次世代プロジェクト推進室)
- ② 環境に配慮した農林水産物の生産工程の低減を図るため、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進する取組みや、廃プラスチック等使用済農業用資材の適正処理及び畜産バイオオマム資源の循環利用など環境に配慮した農業を推進した。
 豊かな森林の育成と管理を推進し、計画的かつ効率的に森林を整備し、多様な環境に配慮した農林水産物の生産工程の低減を図るため、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進する取組みや、廃プラスチック等使用済農業用資材の適正処理及び畜産バイオオマム資源の循環利用など環境に配慮した農業を推進した。
 (農林水産部)
- (6) 新たな技術の開発及び普及
 「農林水産総合調査を行った後に、新拠点の整備工事を推進した。供給、自然環境の保全と地球温暖化対策を一層推進するため、新本県農林水産物の生産技術成果を普及させ、試験研究や普及活動の事業効率と透明性を高めるため、学識経験者などによる外部評価を実施した。
 (農林水産政策課・安全安心農業室・畜産課・水産課・次世代プロジェクト推進室)
- (7) 農工商連携の促進
 農林水産物の消費拡大と新たな需要を創出するための研究開発や農業者の取組み等に対して支援した。また、徳島大学工学部に農林研究所の専門職員を派遣する等、農工商連携の取組みを促進した。商品開発や販路開拓等についてアドバイザーを行うとともに、新たな食料品界との産地見直しや、外食産業との産地見直しや、6次産業評価交流会や、6次産業化などの課題解決を図る事案を支援した。販路開拓を支援した。
 (農林水産政策課・企画研究課・とくしまブランド課・水産課)

3 本県の特長を生かした農山漁村の活性化

生産基盤や生活環境基盤の整備を一体的に進め、多様な農林水産物や豊かな自然環境を活かして、農山漁村地域の活性化を図るとともに、農山漁村と都市との交流の促進や、高齢者や女性にとっても働きやすい農山漁村の実現に向けた取り組みを行った。

- (1) 魅力ある農山漁村づくり
自然景観等を活用した魅力ある地域づくりを進めるため、住民参加による計画づくりを進め、豊かな環境や景観に配慮しつつ、区画整理や農業用水施設等の生産基盤と、集落道、管農飲雑用水施設及び集落排水施設等の生活環境基盤を一体的に整備し、農山漁村において快適な生活環境づくりを推進した。
(農村振興課)
 - (2) 中山間地域等への支援
集落の将来像の明確化とその実現に向けた活動を促進し、耕作放棄の防止や多面的機能の確保を図るため、生産条件の不利な農地や漁業集落を対象に、「中山間地域等直接支払事業」・「離島漁業再生支援交付金事業」を実施するとともに、生産基盤や生活環境基盤の整備を一体的に行い、地域の活性化を図った。
(農村振興課・水産課)
 - (3) 農山漁村と都市との交流促進
県民の健康的でゆとりある生活の達成と農山漁村の活性化を図るため、農山漁村の持つ自然、歴史、文化等の魅力ある地域資源情報の発信や、とくしま農林漁家民宿の普及を図るなど、都市と農山漁村との交流を促進した。
(農村振興課・水産課)
 - (4) 鳥獣による被害の防止
野生鳥獣による被害の防止を効果的に進めるため、庁内総合窓口の「徳島県鳥獣被害防止センター」を中心に、県・市町村等との緊密な連携の育成、被害防止の育成、被害調査等を推進するとともに、追い払いなど地域ぐるみでの活動、侵入防止柵や捕獲檻等の設置に対処する支援を行った。また、シカ肉処理加工施設の整備を支援するとともに、シカ肉料理の試食会開催などにより、捕獲鳥獣を食肉として有効活用する取組みを推進した。
(農村振興課・水産課)
 - (5) 自然災害に強い農山漁村づくり
自然災害から県民の生命・財産を守るため、「災害予防」の観点から関連事業を実施し、自然災害に強い農山漁村づくりを推進するとともに、台風等に被災し農林地や農林水産施設の災害復旧を推進した。
また、県土の保全、水源のかん養等の森林の有する公益的機能の維持増進を図るため、保安林の整備拡充及び林地開発発許可制度による森林の適正な管理・保全を推進した。
(農業基盤課・水産課・森林整備課)
- ### 4 県民等の参画及び協働による潤いと安らぎのある農山漁村の保全
- (1) 県民等の農林水産業への参画
県と「農山漁村(ふるさと)協働パートナー協定」を締結した大学、企業、NPO法人等が、農山漁村地域住民と棚田の稲刈り、耕作放棄地復活活動、中山間地域の振興に関する研究などの協働活動を行うことにより、農山漁村の保全・活性化が図られるよう支援した。
さらに、森林・林業に対する県民の理解を深めるため、「県立高丸山千年の森」や「県立神山森林公園イルロローザの森」等を拠点に、各種体験活動や普及啓発事業を実施した。
(農村振興課・林業戦略課)

II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
I 豊かで充実した食料の提供	水田活用産地戦略実証事業	<p>農業者戸別所得補償制度の活用方針である「徳島県水田活用強化戦略」に基づき、水稻と園芸品目、麦、大豆等を組み合わせた徳島型水田農業の現地実証を行うとともに米穀等の需要拡大の取組みを支援した。 (1,517)</p>
(1) 食料供給機能の強化による食料自給率の向上	農業者戸別所得補償制度推進事業	<p>農業者戸別所得補償制度の推進活動や要件確認等に必要となる経費を助成し、制度の円滑な運用、推進活動を支援した。 (52,966)</p>
(2) 安全で安心な食料の安定的な供給	次世代「とくしま安 ² 農産物」認証事業	<p>GAP手法を取り入れた県独自の農産物認証制度である「とくしま安²農産物(安²GAP)」認証制度を運用し、県産農産物に対するより一層の信頼の確保を図った。 (6,943)</p>
	農畜水産物安全性確保事業	<p>放射能汚染に対する関心の高まりを受け、県産農畜水産物の安全性を確認し、安心感を届けるため、毎月1回程度、収穫の始まる時期の「とくしまブランド農畜水産物及びび米」について放射能検査を実施した結果、いずれも異常は無かった。 (1,638)</p>
	家畜防疫衛生対策と畜産物の安全性確保	<p>家畜伝染病の発生防止と防疫体制の強化を図るとともに、獣医系大學生への修学資金の貸与等による本県獣医師の確保、産業動物獣医師の提供に努めたほか、死亡牛のBSE検査を継続的に実施した。特に、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザの発生防止と発生時等に迅速かつ的確に対応するため、生産段階での防疫対策を指導徹底するとともに、防疫演習の実施や資材の確保など防疫体制の充実を図った。 (48,551)</p>
(3) 食育・産地消費の推進	とくしま食育推進事業	<p>食に関する普及啓発活動を展開し、個人の生活場面やライフステージに応じた食育を産地消費と併せ、総合的かつ計画的に推進した。具体的には、「とくしまの食育パランスガイド」の普及や、「新鮮なっ!ととくしま」号を活用した食育イベントを開催する等、各種食育推進キャンペーンを実施し、県民運動としての「食育」を推進した。 (7,173)</p>

<p>2 活力ある農林水産業の振興</p>	<p>とくしまブランド戦略推進事業</p>	<p>「ひろがる・とくしまブランド戦略」を推進するにあたり、戦略会議の開催や戦略の策定・総合調整・検証、統一ロゴマークの普及、ホームページ等の活用による「とくしまブランド」を強く印象づけるための取り組みを進めた。また、ブランド産地を担う人材を確保するため研修会を開催した。 (1,487)</p>
<p>(1) とくしまブランドの創出及び海外への進出</p>	<p>「飛び出す」ブランド産地育成事業 (「とくしま特選ブランド」産地育成事業関係)</p>	<p>県産農林水産物の中から、「贈答用」として人に贈りたくなる商品を「とくしま特選ブランド」として県が登録する制度を創設。平成23年度は11商品を登録した。 (958)</p>
<p>(2) 活力ある農林水産業の振興 ① 農業の振興 ア 水田農業の振興</p>	<p>走る「とくしまブランド」展開事業</p>	<p>大都市圏における情報発信機能を強化するため「とくしまブランド協力店」の拡大と、「新鮮 なっ!とくしま」号の積極的活用を行い、農林水産物と観光・物産などを総合的に情報発信することで、「とくしまブランド」の浸透を図った。 (28,171)</p>
<p>(2) 活力ある農林水産業の振興 ① 農業の振興 ア 水田農業の振興</p>	<p>「ブランド応援隊」活用事業</p>	<p>これまで事業で培った人材「とくしまブランド特使」や「なっ!とくしまソムリエ」、「新鮮 なっ!とくしま大使」によるPR活動を通じて、効果的な県産農林水産物の販売促進を図った。 加えて、新たに大学生等を対象に「とくしまブランド・クチャコム応援隊」の育成を行った。 (1,118)</p>
<p>(2) 活力ある農林水産業の振興 ① 農業の振興 ア 水田農業の振興</p>	<p>「徳島の活鱧」飛躍事業</p>	<p>「徳島の活鱧ブランド確立対策協議会」と協働し、「指定料理店」、「指定加工業者」を活用したキャンペーン展開等により、県産ハモのさらなる認知度向上、消費拡大を図った。 (2,500)</p>
<p>(2) 活力ある農林水産業の振興 ① 農業の振興 ア 水田農業の振興</p>	<p>鳴門わかめ増産実証事業</p>	<p>「芽生えわかめ」の販路開拓等によるブランドカードアップを図るとともに、わかめ養殖の複数作を実証し経営モデルを構築するなど、鳴門わかめの増産体制整備を支援した。 (392)</p>
<p>(2) 活力ある農林水産業の振興 ① 農業の振興 ア 水田農業の振興</p>	<p>水田活用産地戦略実証事業 (再掲)</p>	<p>農業者戸別所得補償制度の活用方針である「徳島県水田活用強化戦略」に基づき、水稲と園芸品目、麦、大豆等を組み合わせた徳島型水田農業の現地実証を行うとともに米穀等の需要拡大の取組みを支援した。 (1,517)</p>

イ 園芸農業の振興	「飛び出す」ブランド産地育成事業 業（「消費感度」強化事業関係）	「産地改造計画」の目標達成に向けた取り組みを支援し、ブランド産地の供給力の強化を図った。また、実需者（市場・量販店・消費者）ニーズを的確に把握・対応できる「消費感度の高い産地」の育成を図った。 (13,500)
ウ 畜産業の振興	家畜畜産物の価格安定対策 畜産物の安定供給と消費拡大	肉用牛及び肉豚価格の低落時に、価格差補填金を交付する基金の造成積立金の一部を助成し、もって肉用牛及び養豚経営の安定を図った。 (13,045)
② 林業及び木材産業の振興	家畜改良と新技術の普及	県産ブランドの「阿波牛」、 「阿波ポーク」、 「阿波尾鶏」を始め県産畜産物の生産と消費拡大対策を実施するとともに、「新とくしまブランド豚」については、認知度の向上、農家生産意欲の高揚を図るなど、新たな畜産ブランドとしての生産体制を整備した。 また、生産性の向上や省エネ・省力化等にチャレンジする取組みを支援した。 (40,639)
ア 次世代林業プロジェクトの推進	林業力倍増緊急基盤整備促進事業	乳用、肉牛飼育農家の経営安定化を図るため、優良形質の採卵・移植を促進し、高能力牛群の整備を促進した。また、乳用牛群の泌乳能力等について検定を実施し、牛群の改良増殖及び飼育管理の改善などに活用することにより、酪農経営の生産力向上を図った。 (6,803)
	新林業生産システム導入支援事業	県産材の生産強化を図るため、効率的な生産システムの実証を行うとともに、増産に必要な先進林業機械の導入や路網の整備などを支援した。 (140,907)
イ 県産木材の供給確保	林道開設効果倍増モデル事業 徳島すぎグレースードアップ事業 林材業振興対策	搬出間伐をはじめとする県産材の生産における採算性の改善に必要な先進林業機械の導入を支援した。 (8,019) 林道工事と搬出間伐を併せた一括発注を行い、建設業の林業参入の機会を創出した。 (1,724) 県産材の需要拡大を目指し、製材JAS等の品質管理や供給体制の確立を図るとともに、産学官連携による徳島すぎの新用途開発等を進めた。 (7,774) 木材の生産・流通・加工を行う事業者の経営基盤の強化を図るため、金融機関と協調した低利資金の融通や、地域の木材流通情報の収集等を実施した。 (2,250,235)

<p>ウ 県産木材の利用 推進</p>	<p>徳島すぎの家づくり広域ネット ワーク化促進事業</p> <p>「もっと木にして」徳島すぎ需要 拡大モデル事業</p> <p>徳島すぎの家ウッド通貨モデル事 業</p>	<p>「徳島すぎ」のブランド化により県産材需要を拡大するため、「徳島すぎの家づくり協力店」によるネット ワークを構築し、住宅資材展への出展や住宅展示会場の開催を行った。 (8,526)</p> <p>民間店舗等での県産材利用を推進するため、木造化や内装木質化のモデル施設を募集し、展示波及効果の 高い施設の建築を支援し、民間店舗等での県産材利用を推進した。 (2,505)</p> <p>「徳島すぎの家づくり協力店」によって住宅を建設した施主に対し、県産木製家具等と交換できるウッド 通貨を提供し、住宅分野での県産材利用を推進した。 (10,320)</p>
<p>エ 林業対策の加速 化</p>	<p>先駆的木造公共施設整備事業</p>	<p>展示効果やシンボル性が高く波及効果が期待でき、地域材の利用を促進するうえで先駆性のある木造公共 設備の整備を支援した。 (17,076)</p>
<p>③ 水産業の振興</p>	<p>森林整備加速化・林業飛躍事業</p> <p>栽培漁業関係事業</p> <p>種苗生産施設管理費</p>	<p>「森林整備加速化・林業飛躍基金」を造成・活用し、間伐などの森林整備から、路網、林業機械、木材加 工施設、木造公共施設等の整備までを一体的・総合的に支援した。 (7,934,771)</p> <p>種苗放流による水産資源の維持・増大を図った。また、クルマエビやアワビ類などの特定魚種について栽 培漁業の定着化、より効率的な放流技術の開発、漁業者への普及・指導を行った。 (3,687)</p> <p>種苗放流による沿岸・内水面資源の維持・増大を図るため、県有種苗生産施設でアワビ、ヒラメ、クルマ エビ及びアユ種苗を生産した。 (162,354)</p>
<p>(3) 優良な生産基盤 の整備及び保全 等</p> <p>① 優良な生産基盤 の整備及び保全</p>	<p>浅海内水面増殖対策</p>	<p>河川における重要漁業対象種の資源維持増大を図るため、種苗放流やカワウによる食害被害対策を実施し た。 (24,847)</p>

7	農業生産基盤の整備	<p>水田の整備</p> <p>農業用排水路等の整備</p> <p>農道の整備</p> <p>地籍調査事業</p>	<p>農業の生産性の向上を図るとともに水稲と園芸作物、麦、大豆などを組み合わせた活力ある多様な水田農業を展開するため、地域に応じたほ場条件の整備を推進した。 (489,985)</p> <p>農業用水の安定的・効率的な供給と、排水不良等を解消するため、かんがい排水事業等により、農業用排水路の整備を推進した。 (308,148)</p> <p>農産物の流通及び農村環境の改善に資するため、広域農道をはじめとする基幹的農道から末端ほ場に至るきめ細かな農道網の整備を推進した。 (920,582)</p> <p>土地の境界を明確にし、農林地の適切な管理を行うために、地籍調査事業を推進した。 (644,000)</p>
イ	林業生産基盤の整備	<p>森林環境保全整備事業</p> <p>森林基盤整備事業</p> <p>県単独林道事業</p>	<p>森林の適正な整備による公益的機能の発揮や林業飛躍プロジェクトの推進を図るよう、団地間伐の実施を中心に森林整備と路網の整備を図った。 (1,616,439)</p> <p>林道の整備拡充により、計画的に森林整備を実施推進することで、森林・林業の発展と山村地域の活性化を図るとともに、森林の有する多面的機能の維持・増進を図った。 (1,196,534)</p> <p>林道の開設・改良等の助成を行い、林業の効率的な経営を支援した。 (41,986)</p>
ウ	漁業生産基盤の整備	<p>漁港・漁場整備事業</p>	<p>沿岸漁業の拠点であり多面的機能をもつ漁港の整備、豊かで潤いのある海岸の創出を推進した。また、養場の造成を進め、漁業生産力の増大と水域環境の保全を図った。 (120,237)</p>
②	農林地及び漁場の適切な管理及び有効利用	<p>耕作放棄地再生利用実証事業</p> <p>森林整備地域活動支援交付金事業</p>	<p>耕作放棄地解消対策を促進するため、生産現場における解消意識を醸成するとともに、多様な主体による耕作放棄地解消の取組みを促進した。 (1,540)</p> <p>森林所有者等が行う計画的な森林施業の実施に不可欠な区域の明確化、歩道の整備及び施業の集約化に必要な森林情報収集活動に対して支援を行った。 (136,151)</p>

<p>(4) 多様な担い手の育成等 ① 農山漁村ふるさと回帰プロジェクトの推進</p>	<p>資源回復計画推進事業 新規就農対策等の推進</p>	<p>漁業者が取り組む「資源回復計画」の進行管理を行うとともに、国が新たに創設した「漁業所得補償対策」を推進するため、「徳島県資源管理指針」の策定や、これに基づく「資源管理計画」等の作成、履行確認を県漁連等と共に実施した。 (7,853)</p>
<p>② 農業の担い手の育成</p>	<p>農村の優れた担い手の育成・確保</p>	<p>厳しい経済・雇用情勢の中で、離職された方々を積極的に農林水産業の担い手として育成するため、就業を希望する方々への相談窓口を設置するとともに、農業法人や森林組合等でのOJT研修や、認定帰農者制度の活用により、きめ細やかな受入体制の整備を図った。 (43,942)</p>
<p>③ 林業の担い手の育成</p>	<p>農山漁村のがんばる女性飛躍サポート事業 林業労働対策費</p>	<p>地域農業の主たる担い手である認定農業者等の経営改善を支援するとともに、団塊の世代等の円滑な就業を支援するなど、多様な人材の農業への就業機会の確保・創出を行い、本県の農業を支える担い手の確保を図った。 (6,984)</p>
<p>④ 水産業の担い手の育成</p>	<p>農山漁村のがんばる女性飛躍サポート事業 林業労働対策費 漁業生産の担い手確保・育成総合対策モデル事業</p>	<p>農山漁村における男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行った。 (857)</p>
<p>⑤ 農林水産関係団体の組織強化と指導の実施</p>	<p>農林水産関係団体の再編整備対策 森林組合指導費 水産業協同組合指導事業</p>	<p>林業労働者の安全衛生の推進、新規就業者の確保促進技術研修会の開催等を行うとともに、林業事業者の体質強化、就労環境の改善を支援した。 (37,894)</p>
<p>⑥ 農山漁村の人権啓発の推進</p>	<p>農林水産業を取り巻く環境の変化に対処し、農林水産団体の経営基盤と事業機能の強化を図るため、組織体制の整備を中心に対策を講じた。</p>	<p>新規就業者の確保に取組み漁協を「モデル漁協」として選定し、研修生の自立や漁村への定着に向けた取組みを支援するとともに、優れた担い手を育成するため、関係団体の活動支援、各種研修会を開催した。 (865)</p>
<p>⑥ 農山漁村の人権啓発の推進</p>	<p>農林水産業を取り巻く環境の変化に対処し、農林水産団体の経営基盤と事業機能の強化を図るため、組織体制の整備を中心に対策を講じた。</p>	<p>農林漁業団体の推進員に対し、同問題をはじめとする人権問題の正しい理解と認識を促進した。 (452,373)</p>

<p>(5) 地球環境の保全への貢献等 ① 地球環境の保全への貢献</p>	<p>環境保全型農業推進費 使用済農業資材適正処理対策事業 資源循環型畜産の確立 小水力等農業水利施設利活用促進事業</p>	<p>地球温暖化防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して助成する「環境保全型農業直接支援対策」の推進をはじめ、農業の持つ自然循環機能の維持増進を図り、農産物の収穫量や品質を維持しつつ、堆肥による土づくりを基本に化学肥料や農薬の投入を削減する新たな農業技術に取り組む「持続性の高い農業」を推進した。</p> <p>農業用フィルムや農薬等の使用済み生産資材の適正処理を図るため、回収処理体制の整備やリサイクルを促進するとともに、排出量の削減のための啓発を行った。</p> <p>家畜排泄物の適正処理や未利用資源の利活用等を推進した。</p> <p>農村地域における再生可能エネルギーの導入可能性調査等を実施した。</p>	<p>(5,719) (1,258) (77,029) (22,000)</p>
<p>② 環境に配慮した農林水産業の推進</p>	<p>とくしま豊かな森づくり推進基金事業 県単独林業生産等支援事業 森林計画編成事業 漁場環境保全創造推進事業 水域環境保全創造事業 水産資源保護対策事業</p>	<p>森林の保全を進め、豊かな森づくりに資するため、市町村の森林取得による「公有林化」を支援した。</p> <p>多様で豊かな森づくりに目指して、搬出間伐やモザイク伐採再造林、広葉樹林等の整備を支援した。</p> <p>森林を適切かつ計画的に整備していくため、森林の現況や資源状況に関する調査を実施し、地域森林計画を編成した。</p> <p>海域の漁場としての機能を維持・回復させるため、海底堆積物の除去を行った。</p> <p>沿岸域の漁業資源を維持・増大させるため、産卵場や幼稚魚の育成場として重要な藻場を造成した。</p> <p>漁場環境の監視、赤潮及び貝毒等に係る調査、情報の収集・伝達等を円滑に行い、漁場環境の保全と漁業被害の防止を図った。</p>	<p>(191,219) (13,987) (15,386) (7,280) (36,814) (767)</p>

<p>(6) 新たな技術の開発及び普及</p>	<p>新たな先端技術の開発と普及</p>	<p>本県農林水産物のブランド力の強化, 安全安心な農林水産物の供給, 自然環境の保全と地球温暖化対策を一層推進するため, 新品種の創出や新たな生産技術の開発, 地球温暖化に対応した栽培技術の開発などをを行った。 これらにより得られた成果については, 生産現場へ速やかに普及を図った。</p>	<p>(13,792)</p>
<p>(7) 農商工連携の促進</p>	<p>農林水産総合技術支援センター整備運営事業 農商工連携・6次産業化の促進</p>	<p>農林水産総合技術支援センターの再編・新拠点整備を進めるため, PFI事業者との事業契約に基づき, 実施設計, 埋蔵文化財発掘調査を行った後に, 新拠点の整備工事を推進した。</p>	<p>(300,917)</p>
<p>3 農山漁村の活性化</p>	<p>徳島発新農業ビジネスモデル創出事業</p>	<p>農林水産物の消費拡大と新たな需要を創出するための研究開発や農業者の取組み等に対して支援した。また, 徳島大学工学部に農業研究所等の専門職員を派遣する等, 農商工連携の取組みを促進した。</p>	<p>(3,265)</p>
<p>(1) 魅力ある農山漁村づくり</p>	<p>農業集落排水整備事業</p>	<p>農山漁業者の6次産業化や農商工連携の取組みを促進するため, 商品開発や販路開拓についてアドバイスを行うとともに, 商品試作などの事業プランを支援した。また, マッチング高談会の開催により販路開拓を支援した。</p>	<p>(2,793)</p>
<p>(2) 中山間地域等への支援</p>	<p>中山間地域等直接支払事業 農村の総合的環境整備</p>	<p>農山漁村における快適な生活環境づくりに資するため, 集落排水施設の整備を推進した。</p>	<p>(66,827)</p>
		<p>中山間地域等において, 農業生産活動を継続しながら耕作放棄の発生を防止し, 多面的機能を確保することを目的に実施する「中山間地域等直接支払制度」の円滑な推進を図った。</p>	<p>(305,486)</p>
	<p>離島漁業再生支援交付金事業</p>	<p>農村の地域環境を総合的に整備するとともに, 中山間地域の総合的な整備を行い, 地域の活性化を図った。</p>	<p>(380,717)</p>
		<p>離島の漁業集落が行う生産力向上や新たな取組みを支援することにより, 離島漁業の活力再生を目指すとともに, 水産業及び漁村の有する多面的機能の維持増進を図った。</p>	<p>(4,830)</p>

<p>(3) 農山漁村と都市との交流促進</p>	<p>山村振興対策事業</p>	<p>農山漁村の活性化を図るため、グリーンツーリズムの推進やとくしま農林漁家民宿の普及を図った。</p> <p>(500)</p>
<p>(4) 鳥獣による被害の防止</p>	<p>未来を守る！鳥獣害に強い農山村育成事業</p> <p>鳥獣被害防止プロジェクト推進事業</p> <p>①鳥獣被害防止対策基本方針策定事業</p> <p>②ニホンザル群管理モデル実証事業</p> <p>③鳥獣被害防止総合対策事業</p>	<p>鳥獣被害に対する総合的施策として、被害調査や鳥獣被害防止対策指導員の養成による地域の体制整備、新たな防止技術の検討・普及など鳥獣被害防止対策を推進した。</p> <p>(2,000)</p> <p>県単独事業により、鳥獣被害対策を推進するとともに、国の交付金事業により、市町村等が行う被害防止対策を支援した。</p> <p>徳島県鳥獣被害防止センターにおいて、徳島県鳥獣被害防止対策基本方針の見直しを行うとともに、各地域が行う防護・捕獲等の対策に対するアドバイザーによるアドバイス、捕獲鳥獣の食肉利用などに取り組んだ。</p> <p>(1,731)</p> <p>テレメトリー調査が行われている地区を対象に、各地域が、専門家の指導のもと、住民参加による捕獲や防護・追い払いなどの被害防止計画を策定し、実践する取組みを支援した。</p> <p>(3,500)</p> <p>市町村等で構成する地域協議会が行う、侵入防止柵などの鳥獣被害防止施設等の導入整備及び研修会の開催や地域ぐるみの被害防止活動などの被害防止対策を、ハード・ソフト両面から支援した。</p> <p>(183,465)</p>
<p>(5) 自然災害に強い農山漁村づくり</p>	<p>カワウ食害防止対策事業</p> <p>農地防災事業等の推進</p> <p>治山事業</p>	<p>カワウによるアユ等に対する被害を防止するため、漁業者が行う追い払いや駆除などに対して支援を行った。</p> <p>(1,220)</p> <p>自然災害の発生を未然に防止し、農地や農業用施設の機能回復や保全を図るとともに、吉野川や那賀川下流域等において、良質で安定した農業用水を確保するため、国営事業と連携し、農地の整備と保全を図った。</p> <p>(2,625,578)</p> <p>荒廃林地の復旧と予防、水資源の確保、集落の保全等、山地災害を未然に防止し、森林の有する公益的機能の向上を推進した。</p> <p>(1,605,697)</p>

<p>4 県民等の参画及び協働による農山漁村の保全</p> <p>(1) 「地域共同活動」への支援</p>	<p>林野地すべり防止事業</p> <p>県単独治山事業</p> <p>漁港海岸保全施設整備事業</p> <p>県管理漁港維持補修費</p> <p>農地・水保全管理支払交付金事業</p> <p>中山間ふるさと水と土保全対策</p> <p>海をキレイに支隊応援事業</p> <p>環境・生態系保全活動支援事業</p> <p>とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業</p>	<p>地すべり防止区域内で豪雨等により発生または拡大した地すべりについて防止工事を実施し、地すべり災害の未然防止を図った。 (377,035)</p> <p>小規模な災害復旧等きめ細かな治山事業を実施し、民生の安定を図った。 (46,020)</p> <p>漁港海岸における堤防、護岸及び突堤等の新設・改良を行い、台風・高潮等による災害の防止と民生の安定を図った。 (253,014)</p> <p>県管理漁港13漁港の維持補修を実施した。 (91,245)</p> <p>農業者と地域住民等の多様な主体で構成する「活動組織」が、地域共同で行う農業用施設や農村環境の保全管理及び老朽化した農業用施設の長寿命化のための補修・更新の取組みに対し支援した。 (81,185)</p> <p>中山間地域を中心として、土地改良施設と農地の有する多面的機能の良好な発揮と地域住民活動の活性化に資するため、人材の育成や施設の活用及び保全整備の推進の支援を行った。 (3,926)</p> <p>ボランティア団体と海岸清掃に関するアドプト契約を締結し環境美化に取り組むことで、美しい海岸を守るとともに、漁業機能の回復と漁場環境の保全を図った。 (35)</p> <p>藻場は水産資源の保護育成に重要な役割を果たし、水質浄化等の公益的機能の発揮を支える社会の共通資源である。藻場の保全活動を行う漁業者・地域住民と協働して藻場の保全を図った。 (861)</p> <p>農山漁村地域において、大学・企業等との協働活動を促進することにより、地域住民との交流を広げ、農山漁村の保全活性化を図った。 (2,219)</p>
-------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>(2) 協働による森づくり</p>	<p>第17回全国柵田（千枚田）サミット開催支援事業 緑化運動推進事業 とくしま協働の森づくり事業 高丸山千年の森整備事業費 神山森林公園管理運営費</p>	<p>全国の柵田保全活動関係者と意見交換等を実施し、上勝町をはじめとする県内中山間地域の情報発信を行うことにより、柵田資源を活用した持続的・魅力的な地域づくりを図った。 （ 3,000 ）</p> <p>緑化や森林、森づくりに対する県民の理解を高め「県民参加の森づくり」を促進するため、普及啓発活動を実施するとともに、体制の整備を図った。 （ 3,103 ）</p> <p>カーボン・オフセットの仕組みを森林分野においてモデル的に導入し、県民や企業からの寄附金を活用して、植林や間伐などの森づくりを実施した。 （ 7,643 ）</p> <p>森林や施設の管理のほか、各種体験活動や普及啓発活動を実施した。 （ 17,640 ）</p> <p>公園の管理のほか、各種体験活動や普及啓発活動を実施した。 （ 74,706 ）</p>
----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

III 歳入歳出決算額
1 一般会計決算額
(1) 歳入決算額

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	436,666,000	424,684,657	424,684,657	0	0	△ 11,981,343
農 村 振 興 課	1,321,422,000	1,207,126,588	1,207,126,588	0	0	△ 114,295,412
農 業 基 盤 課	3,426,628,000	2,421,337,666	2,421,328,274	0	9,392	△ 1,005,299,726
農 林 水 産 技 術 支 援 本 部 (農 林 水 産 総 合 技 術 支 援 セ ン タ ー)	323,510,000	317,351,461	317,351,461	0	0	△ 6,158,539
と く し ま ブ ラ ン ド 課 (安 全 心 農 業 室)	121,468,000	106,747,086	106,747,086	0	0	△ 14,720,914
畜 産 課	72,628,000	59,821,297	59,821,297	0	0	△ 12,806,703
水 産 調 整 室 課 (漁 業 調 整 室)	1,522,373,000	853,468,782	853,468,782	0	0	△ 668,904,218
林 業 戦 略 推 進 室 課 (次 世 代 プ ロ ジ ェ ク ト 推 進 室)	11,987,877,000	10,975,629,395	10,975,629,395	0	0	△ 1,012,247,605
森 林 整 備 課	5,190,129,600	3,551,271,771	3,547,928,771	0	3,343,000	△ 1,642,200,829
計	24,402,701,600	19,917,438,703	19,914,086,311	0	3,352,392	△ 4,488,615,289

(単位:円)

(2)歳出決算額

(単位:円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予 算 出 支 と の 比 較	現 額 と 比 較
農 林 水 産 政 策 課	1,297,905,000	1,260,367,756	0	37,537,244	37,537,244	37,537,244
農 村 振 興 課	2,066,720,000	1,862,637,756	199,275,000	4,807,244	204,082,244	204,082,244
農 業 基 盤 課	8,473,338,000	6,695,905,580	1,742,340,000	35,092,420	1,777,432,420	1,777,432,420
農 林 水 産 技 術 支 援 本 部 (農 林 水 産 総 合 研 究 支 援 セ ン タ ー)	3,230,010,000	3,181,576,198	22,000,000	26,433,802	48,433,802	48,433,802
と く し ま ブ ラ ン ド 課 (安 全 心 農 業 室)	587,973,000	551,772,481	0	36,200,519	36,200,519	36,200,519
畜 産 課	614,408,000	584,865,905	0	29,542,095	29,542,095	29,542,095
水 産 調 整 室) 課	3,112,421,129	1,804,254,750	1,268,905,509	39,260,870	1,308,166,379	1,308,166,379
林 業 戦 略 推 進 室) 課 (次 世 代 フ ロ シ ョ ン)	14,612,803,000	13,079,282,093	1,477,290,600	56,230,307	1,533,520,907	1,533,520,907
森 林 整 備 課	7,940,618,870	5,513,719,047	2,333,490,215	93,409,608	2,426,899,823	2,426,899,823
計	41,936,196,999	34,534,381,566	7,043,301,324	358,514,109	7,401,815,433	7,401,815,433

2 特別会計決算額
 (1) 歳入決算額

(単位:円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
農 林 水 産 政 策 課	農 業 改 良 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	181,860,000	255,132,311	231,326,145	0	23,806,166	49,466,145
	林 業 改 善 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	155,860,000	407,515,377	401,767,975	0	5,747,402	245,907,975
	沿 岸 漁 業 改 善 資 金 貸 付 金 特 別 会 計	40,801,000	195,876,798	195,876,798	0	0	155,075,798
	計	378,521,000	858,524,486	828,970,918	0	29,553,568	450,449,918
林 業 戦 略 課	県 有 林 県 行 造 林 事 業 特 別 会 計	143,028,000	137,346,365	137,346,365	0	0	△ 5,681,635
	港 湾 等 整 備 事 業 特 別 会 計	118,000	1,285,403	1,285,403	0	0	1,167,403
	計	143,146,000	138,631,768	138,631,768	0	0	△ 4,514,232
	合 計	521,667,000	997,156,254	967,602,686	0	29,553,568	445,935,686

(2)歳出決算額

区	分	会	計	名	予	算	現	額	支	出	済	額	翌	年	度	繰	越	額	不	用	額	予	算	現	額	と	支	出	済	額	と	の	比	較		
				農業改良資金貸付金 特別会	計	181,860,000		171,314,867	0		10,545,133																							10,545,133		
				林業改善資金貸付金 特別会	計	155,860,000		150,388,397	0		5,471,603																							5,471,603		
				沿岸漁業改善資金 貸付金特別会	計	40,801,000		40,593,642	0		207,358																								207,358	
					計	378,521,000		362,296,906	0		16,224,094																								16,224,094	
				県有林県行造林事業 特別会	計	142,728,000		136,861,596	0		5,866,404																									5,866,404
				港湾等整備事業 特別会	計	118,000		37,797	0		80,203																									80,203
					計	142,846,000		136,899,393	0		5,946,607																									5,946,607
					合	521,367,000		499,196,299	0		22,170,701																								22,170,701	

